

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間					
前年度（令和6年度） 雇用契約を締結していた 全ての利用者における延べ労働時間	22,067	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,325	人
			利用者の1日の平均労働時間数	4.14	時間
(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（4月～3月）					
前々々年度（令和4年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	2,331,722	円	利用者に支払った賃金総額	16,697,334	円
			収支	▲ 14,365,612	円
前々年度（令和5年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	20,500,344	円	利用者に支払った賃金総額	18,746,983	円
			収支	1,753,361	円
前年度（令和6年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	28,923,728	円	利用者に支払った賃金総額	21,374,982	円
			収支	7,548,746	円
(Ⅲ) 多様な働き方					
前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）					
①免許・資格取得、検定の受検動員に関する制度		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
①免許・資格取得、検定の受検動員に関する制度を定めている ☐		②利用者を職員として登用する制度を定めている ☒		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている ☒	
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☐		⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている ☒		⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☒	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☒		⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☒			
(Ⅳ) 支援力向上					
前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択した場合に記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
①研修計画を策定している ☒		②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ☒		③先進的事業所等の視察・実習の実施している ☒	
①外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している ☒				③視察・実習の実施又は受け入れ	
※研修者 令和6年度中継前障者者修後防止・権利擁護研修 研修講師 高永幸男 大城 英志 受講者 1名 実施日・受講者数 令和7年3月10日 1人		※研修、学会名 「就労継続支援A型事業所における障がい者との関わり方や事業所の取り組み」 実施日 令和6年5月27日 発表先 株式会社ワフルク（事業推進課）		※先進的事業所名 理宜本荘 実施日/参加者数 令和7年3月7日 1人 ※他の事業所名 株式会社SOONESS 実施日/参加者数 令和7年2月21日 4人	
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアサポーターの配置	
④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している ☒		⑤職員の人事評価制度を整備している ☒		⑥ピアサポーターを配置している ☒	
※商談会等名 はんなりゆがふうマルシェ 主催者名 伊良波 晶穂 日時 令和6年3月29日 内容 生産活動「ハンドメイド販売、動画作成」 販路拡大に向けて情報交換		人事評価制度の制定日 平成31年4月10日 人事評価制度の対象職員数 6名 うち昇給・昇格を行った者 2名 当該人事評価制度の周知方法 就業規則に記載。全体会議にて周知。		⑥ピアサポーターを配置している ☒	
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☒		⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ☒			
※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関		※認証を受けた日 月 日 規格等の内容			
(Ⅵ) 経営改善計画					
⑩指定種者である都道府県（指定都市・中核市）へ経営改善計画書へ提出した。 ☒					
※受理日 令和6年7月23日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。